

この講座を
修了すると...

受講資格

定員

受講料

室内講座会場

3/15・3/19開催の
説明会も同会場です。

申し込み方法

申込み・
問い合わせ

この講座を修了された方は、(公社)大阪自然環境保全協会に自然観察インストラクターとして登録されます。また、当協会が主催・後援する自然観察会や調査活動にリーダー・スタッフとして参加できます。

さらに、修了生が自主的にはじめた地域観察会グループ(主に基礎編で紹介した府下各地)で、講座修了生や他のメンバーと一緒に活動することができます。

18歳以上で次の条件を満たされる方

- ①身近な自然を守るために何かやりたいと考えていること。
- ②すべてのプログラムに参加できること(やむを得ない場合を除く)

20名(先着順、定員になり次第締切り)

34,000円(教材費、保険料を含みます。)
※宿泊講座の宿泊費・食費等は別途必要です。

大阪市立中央区民センター

〒541-8518 大阪市中央区久太郎町1-2-27 TEL.06-6267-0201
地下鉄堺筋線・中央線堺筋本町駅下車3号出口東へ徒歩2分

ハガキまたはE-mailに氏名(フリガナ)、性別、年齢、住所、電話番号等を記入し、下記へお申し込みください。追って受講案内をお送りします。

〒530-0041 大阪市北区天神橋1-9-13 ハイム天神橋202号室
(公社)大阪自然環境保全協会 自然観察インストラクター養成講座 係
TEL.06-6242-8720 FAX.06-6881-8103
E-mail inst@nature.or.jp

※お寄せいただいた個人情報の取り扱いにつきましては
当協会ホームページ掲載の「プライバシーポリシー」をご確認ください。
<http://www.nature.or.jp/information/policy.html>

公益社団法人 大阪自然環境保全協会

身近な自然を愛し、これを守り育てたいと願う市民がボランティアで活動している自然保護団体です。大阪南港に野鳥公園をつくるなどの運動に取り組んだ市民が中心となって1976年に設立され、現在会員は約900名、大阪を中心に近畿全域で活動を行っています。
主な自然保護活動として、市民による里山管理・保全運動、市民環境調査、自然環境を守るための提言を行い、また、啓発活動として、自然やその保全について学ぶ講座・学習会、各地の観察会「セミ羽化ウォッチング」「どんぐりまつり」等の行事を開催しています。

最新情報はWEBにて
ご確認ください。



<http://www.nature.or.jp>

ネイチャーおおさか

検索

Facebook

<https://www.facebook.com/NatureOsaka>



第27回

自然観察インストラクター 養成講座



自然を伝えよう

身近な人から

未来の子どもたちへ

期間
2017年
4/12～
11/26

主催：公益社団法人 大阪自然環境保全協会

環境省登録 人材認定等事業

後援：大阪府・大阪市・大阪市教育局

自然観察インストラクター

って、
どんな人？

身近な自然がどんどん失われています。そして、子ども達は自然ばなれをおこしています。少しでも、自然を残せないかと心を痛めておられる方も多いでしょう。

自然を守るためには、自然を愛する気持ちを持った人が多くなることが必要です。みなさんはおもしろいものを見つけたり、楽しいことを経験すると、人に話さずにはいられないでしょう。自然観察も同じことです。美しい花を見た感動、虫のおもしろい行動を見た楽しさを人に伝えたいと思うのが、自然観察の基本です。

でも、おもしろい、楽しいばかりで終わるわけにはいきません。ポプラの並木も杉の美林も、そして雑木林も同じような「緑」と思っている人に、「その中で雑木林が大事だと思う」その理由を伝えてゆく必要があります。

今日の参加者は明日の仲間です。一緒にすばらしいものに感動し、考えを理解してくれる人が増えることが自然を守る輪を広げ、力となっていくのです。さらに、自然を楽しんだり、大事にしたりすることが当たり前になること、つまり「文化」になることをめざしたいと思います。

このような意味で自然観察をしたいと思っている人達に、私たちの自然観察についての理念とノウハウを伝え、自然を守るためにこの講座を開設しました。

受講をお待ちしています。

修了生の声

生きものの名前や生態の知識をつけたいと思って受講を決めました。

でも、この講座は知識なんかなくても、自然を楽しめることを教えてくれました。だれでも、どこでも、じっくり観察することで自然のおもしろさは発見することができます。個性的な仲間と一緒に活動できたのもこの講座の魅力でした。

25期 20代 女性

「感動」を学びました。

生半可な植物の「知識の強化」、最近興味を持ち出した野鳥や昆虫の「知識の習得」が出来ればと考え受講しました。しかし、最初のガイドンスからのキーワードは『感動(そして楽しみ)』でした。これは人一倍好奇心の強い私には最適でした。自然への『感動』、それこそが「自然と共に、その内に生きる」基本である事を楽しく、共感しました。

22期 60代 男性

私が生まれる前から家の前にある木。
ある日、その木の名前を知らないことに気づきました。

近くに自然がありながら、何も知らなかった私。しかし、講座を受講して、大きく目線が変わりました。よく見るというんな発見、驚きがあり、街中の1本の木でも、たくさんの営みがあり、がんばって生きていることを教えてくれました。いい仲間にも出会い、とても充実した時間を過ごせました。

25期 30代 女性

タンポポ調査・西日本という
依頼メールがきっかけで
この講座を知りました。

タンポポなんか調べてどうするの？⇒自然観察インストラクターってなんぞや？⇒とりあえず受講してみるかって軽い気持ちで始めました。講座内容は大変面白くて、自然を《見る、視る、観る》という違いを覚え、感動を受講生同志で分かち合いました。自然に関する知識が無くても、最後まで楽しく盛り沢山の体験ができ、今後の人生に活かさればと思っています。

25期 50代 男性

自然というものに関しては全く知識のない自分でしたが、なんとなく直感と思いつきで申し込んでみました。

自然はもっと田舎の方にあるもので、都会で暮らす者には縁遠いものという気がしていましたが、講座が進むうちによく見ると意外に大阪には自然が溢れていることに気づきました。今では自然との距離が以前より近く感じられて、街中を歩いている時にも季節の移ろいに目が留まるようになりました。

23期 30代 男性

講座内容の説明会を開きます。

講座の内容等に疑問がおありでしたら、①②のどちらかにお越しください。

- ① 3/15(水)19:00～20:30 中央区民センター
- ② 3/19(日)14:00～15:30 中央区民センター

※会場へのアクセスは最終頁をご覧ください。

スケジュール

- 講義と実習、参加型プログラム、そして受講生自身で実際に公開観察会を企画し、開催します。
 - 平日の室内講座は、主に水曜の19:00～21:00です(第3回は木曜日)。
- 会場は、大阪市立中央区民センター(堺筋本町駅より徒歩2分)を予定しています。
※日程・講師・会場は都合により変更することがあります。

	回	開催日	テーマ	講師	会場
基礎編	1	4/12(水)	オリエンテーション	岡 秀郎	中央区民センター
	2	4/16(日)	自然観察入門	菅井 啓之	烏帽子形公園
	3	4/20(木)	自然の見方・観察会入門	菅井 啓之	中央区民センター
	4	4/23(日)	野外で楽しもう	新田 章伸	服部緑地
	5	5/14(日)	里山を歩こう	田淵 武夫	富田林奥の谷
	6	5/28(日)	26期からのプレゼント/自然保護活動	26期修了生/畠 佐代子	未定
	7	5/31(水)	生態学入門①	佐藤 治雄	中央区民センター
	8	6/4(日)	生態学入門②	佐藤 治雄	奈良公園
	9	6/11(日)	今、ここにある自然	杉本 博	寝屋川公園
応用編	4月～10月(2回以上) 地域観察会へ行こう				
	10	6/25(日)	フィールドを歩こう！	講座スタッフ	未定(2ヶ所予定)
	11	7/9(日)	野外における安全・救急法	松下 宏幸/ 日赤指導員派遣	中央区民センター
	12	7/26(水)	人と自然のかかわり～里山と昆虫～	石井 実	中央区民センター
	13	8/6(日)	環境を考える	講座スタッフ	中央区民センター
	14	8/23(水)	観察会の企画と運営	田中 広樹	中央区民センター
実践編	15	8/26(土)-27(日)	宿泊講座 ミニ観察会をやってみよう	講座スタッフ	未定
	16	9/6(水)	はじめよう自分たちの観察会	受講生実習	中央区民センター
	17	9/10(日)	現地下見①	受講生実習	観察地 A / B
	18	9/24(日)	体験学習法入門/班別会議①	長尾 文雄	中央区民センター
	19	9/30(土)	現地下見②	受講生実習	観察地 A / B
	20	10/4(水)	班別会議②	受講生実習	中央区民センター
	21	10/14(土)	シミュレーションA班	受講生実習	観察地 A
	22	10/15(日)	シミュレーションB班	受講生実習	観察地 B
	23	10/29(日)	現地下見③	受講生実習	観察地 A / B
	24	11/12(日)	公開観察会 A班・B班	受講生実習	観察地 A / B
	25	11/18(土)	ゆっくり歩こう/講座のふりかえり	講座スタッフ	未定
	26	11/26(日)	修了式(講座のまとめ)	講座スタッフ	大阪歴史博物館

観察地 A / Bは、4か所の候補地を挙げて選択して頂きます。

講師

石井 実	大阪府立大学副学長・生命環境科学研究科教授
田淵 武夫	富田林の自然を守る会代表・保全協会理事
新田 章伸	NPO法人 里山クラブ副代表
田中 広樹	海のふしぎ観察会代表・保全協会理事(副会長)
畠 佐代子	全国カヤネズミネットワーク代表・大阪自然環境保全協会理事
岡 秀郎	(公社)大阪自然環境保全協会事務局長

佐藤 治雄	大阪府立大学名誉教授
菅井 啓之	京都光華女子大学教授
杉本 博	寝屋川公園 自然の会代表
長尾 文雄	元・大阪女学院大学講師
松下 宏幸	大和川自然観察会代表
他	